

検査結果を読み解く

血液検査を行った後、親子学習会を開催し、結果について保健師が指導することで、親子で自分の体を見つめる機会を設けています。

さらに希望者には、個別に詳しく検査結果を説明するとともに、生活習慣改善のための助言も行っています。

予想外の結果となることも

一人一人の検査結果を見ると、例えば、運動量が多く、肥満傾向でないような体型の子どもでも、血液検査の数値が高く、生活指導や精密検査が必要であるといった予想しない結果となる場合があります。

血液検査を行うことで、運動習慣

や見た目だけでは分からない、生活習慣や遺伝的な体質が数値として現れてくるので、自分の生活を見直す機会になります。

将来の健康のための学び

血液検査は、数値が正常か異常かを判断することだけが目的ではありません。検査から分かったことや学習会から学んだことを基に、普段食べている物の量や種類、生活習慣を見直してほしいと思います。

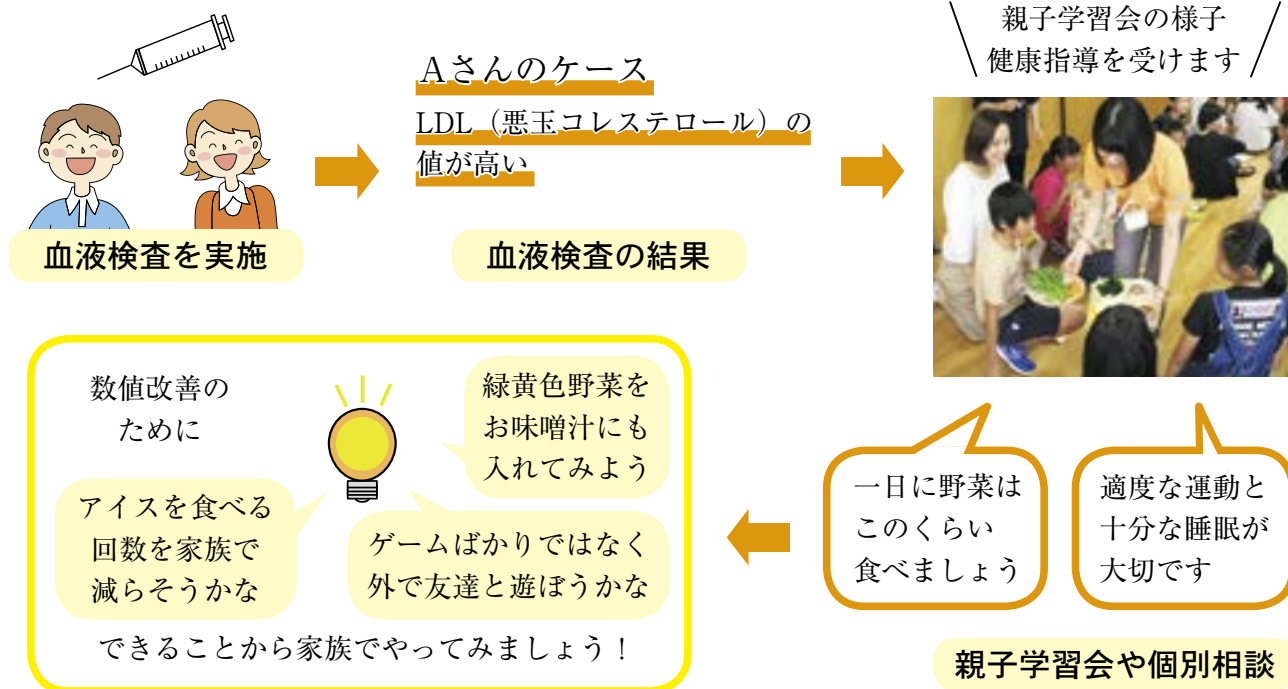
この血液検査事業を通じて、将来の健康のためには、食べている物や子どもの頃からの正しい生活習慣が大切になっていくということを、子どもたちだけではなく、普段伝える機会の少ない保護者の皆さんにも伝えていきたいと思えます。

Q 学校ではどのような取り組みを行っていますか？



上越市立有田小学校
養護教諭 米山優子さん

生活習慣を見直しましょう



大人の皆さんも健康診査で自分の体の状態を知り、子どもと一緒に生活習慣を見直すことが将来の家族の幸せにつながります！